

第4回 国道254号バイパス道路詳細設計検討会の結果

日 時：平成29年12月18日（月）19:00～20:30
場 所：志木市市役所 3階 301・302会議室

出席者：委員14名（8名欠席）

第4回主旨：第3回道路詳細設計検討会（平成29年8月30日）の結果、及び国道254号バイパス道路詳細設計に関する説明会（平成29年10月22、26、29日）における意見・要望を説明するとともに、改めて委員から設計案に対する意見を伺った。

議事結果：

【事故対策について】

- ・ 開通している区間（朝霞大橋～朝霞蕨線）では、信号をパスするように副道を使う車が見られる。宗岡でそうしたことがないように、抜け道対策として、道路の構造的な対策を検討してほしい。
→ハンパ・クランク構造などの抜け道対策を実施すると、生活道路として使い勝手が悪くなる。
工事実施に際して、地元のご意見を伺いながら、市と協力して安全対策を取っていきます。

【将来交通量について】

- ・ 説明会の意見の中に「交通量の予測データを提示してほしい。」との意見があるがどうか。
→埼玉県南部地域では、将来的に交通量が増えることが想定されていますが、バイパスを造ることで宗岡地区の道路の混雑は緩和されます。
- ・ 地域の将来交通量が増えるとすると、8車線（高架4車線・平面4車線）から平面4車線へ構造変更しない方が良かったのではないかと。
- ・ また、国道463号とは立体交差だが、志木市内が平面交差なので渋滞してしまうのではないかと。
→予想されるバイパスの交通量から判断すると、4車線平面構造が妥当であると考えています。
また、平面構造とすることは市街地である宗岡地区としても使いやすいと考えています。

【環境対策について】

- ・ 朝霞県土のホームページで公開されている環境予測結果について、大気汚染における評価結果を見ても理解できない。
→わかりやすい説明、資料提示に努めます。